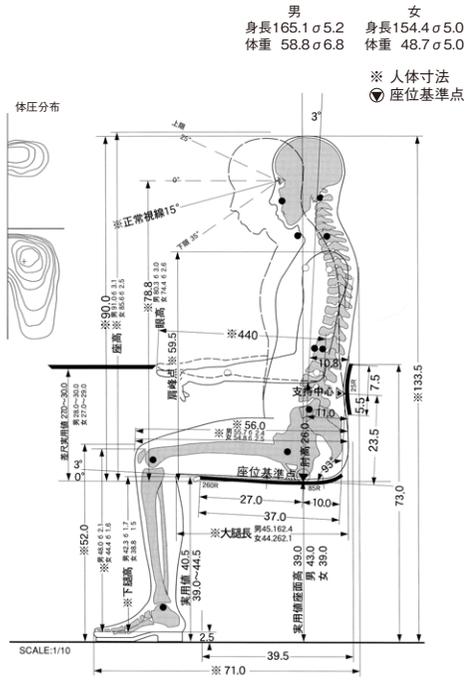


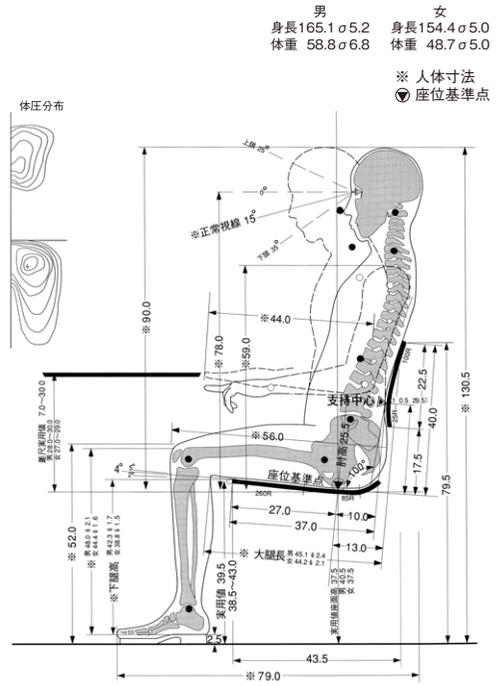
いすのプロトタイプ(1/2) (インテリアの人間工学, 産調出版(株), 小原二郎監修・渡辺秀俊・岩澤昭彦著, pp.155-160, 2008年)

いすのプロトタイプⅠ型



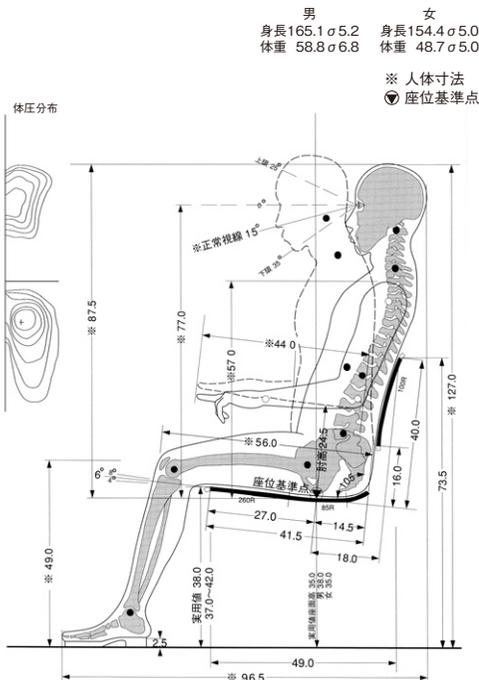
椅座姿勢のうち作業を主としたいすの支持面を示す。腰部を支えて、姿勢を正しく保たせるように工夫されているが、休息性については考慮されていない。

いすのプロトタイプⅡ型



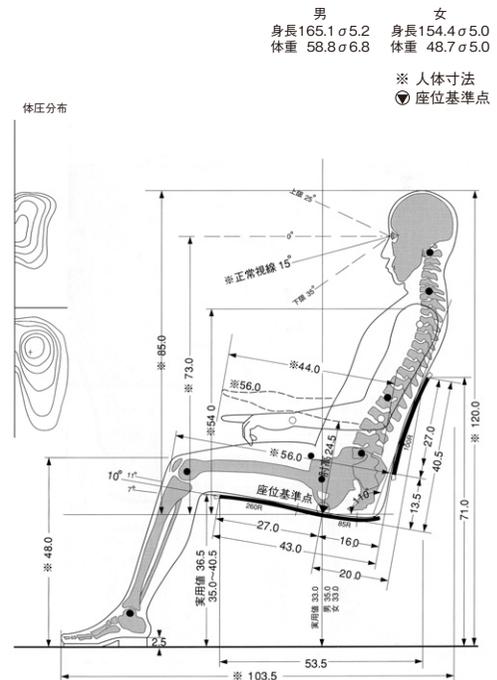
ゆるい作業を主としたいすの支持条件を示したものである。背もたれは作業中は腰部を支えているが、軽休息の姿勢をとると胸部も支える。

いすのプロトタイプⅢ型



軽休息と軽作業の両用に適したいすの支持条件を示したものである。腰部と胸部を支持しているが、作業姿勢をとるときは腰部の支持はなくなる。

いすのプロトタイプⅣ型



軽休息のためのいすの支持条件を示す。ゆったりした会議の時に使ういすに適している。テーブルと組合わせて使うことが多い。